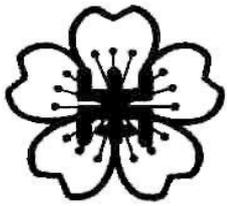


平成27年 10月 30日
1 1 月号



学校だより

開校 1 1 3 周年 港区立本村小学校 校長 黒田 泰正
H P <http://www1.r4.rosenet.ne.jp/honmura-ea/> Eメール honmura-ea@mb.rosenet.ne.jp

八丈島と本村小との交流

校長 黒田泰正

子供たちが楽しみにし、一所懸命練習に励んできた秋の「運動会」は、10月3日（土）に予定どおり開催され、多くのご来賓・保護者・地域の皆様にいらしていただきまして、無事終了することができました。秋とはいえ、暑い日でしたが子供たちは、力を精一杯出し切り、多くの感動をあたえてくれました。ご協力本当にありがとうございました。

さて、11月11日（水）には、八丈島の三根小学校・大賀郷小学校・三原小学校の6年生、合計56名が来校し、本村小の4年生や6年生と社会科や総合的な学習の時間の授業交流をします。またランチルームで給食を一緒に食べる交流給食も計画されています。じつは、この島の子供たちとの交流は昨年度も行われました。昨年度は平成26年11月13日（木）に伊豆諸島（大島・八丈島・御蔵島・青ヶ島）の21人の児童と引率者19名が本村小に来校して、「校内見学」「5年生とタグラグビー」「解散式」等がありました。これは、公益社団法人の芝法人会と麻布法人会の共催で租税教育事業として、伊豆七島の小学生と港区内の小学生を対象に「租税」をテーマに社会学習と交流を目的としたものです。これを本村小学校が受け入れた形になりました。私はその日、当時の6年生と箱根移動教室に行っていて、島の子供たちとは会えませんでした。4階から見る都会の景色に感動したそうです。今年度は八丈島の子供たちだけに限られて来校することになりました。9時からは、八丈島の6年生が芝税務署で芝法人会の租税教室の授業を受けます。同時刻に本村小の6年生は本村小で麻布法人会に租税教室の授業をしてもらいます。その後、八丈島の6年生が本村小に移動してきて交流をします。3時間目は本村小の4年生が八丈島の6年生に「島の暮らし」について質問し、教えてもらう授業をする予定です。4時間目は本村小の6年生と八丈島の6年生とで、校庭でレクリエーションをして、体を動かします。雨のときには、体育館で「八丈島カルタ」をグループに分かれて行ないます。給食は、ランチルームで6年生と一緒に食べます。仲良く会食ができればと思います。

過去を紐解きますと、八丈島ではありませんが、大島の人たちと港区の子供たちは交流した歴史があります。港区の小学校は29年前に1か月だけ多くの大島の子供たちをいくつかの学校が受け入れた歴史があります。昭和61年11月18日に三原山の噴火があって溶岩流のために、避難命令が出て、一万人が島外避難をしたときです。12月22日まで受け入れた記録が残っています。港区スポーツセンターの各階の区切られた場所にいっしょに寝泊りをして、島にもどれる日を思い、港区の小学校の当時の先生や友達とがんばった記録も残っています。当時のことを知っているのは、学校関係者より、港区に住むご年配の地域の方が多いと思います。また、その時の大島の子供たちも37～42歳になったと思います。これからも何かあったら、笑顔で手を差し伸べられる子供たちの心を育てていきたいと思っています。

遠くても港区に近い思いのある伊豆諸島、今回は八丈島の子供たちとどんな友情が生まれるか楽しみです。11月は、学校公開や展覧会があります。ご協力の程、よろしくお願ひします。

☆転入職員 音楽の育休代替教員より

「はじめまして。新しく音楽の授業を担当することになりました君島由莉と申します。楽しく音楽が学べるような授業をしていきたいと思っています。よろしくお願ひ致します。」

展覧会について

文化的行事委員会
委員長

2年に一度の展覧会までいよいよ1ヵ月を切りました。今年度のテーマは Hommra Dream World です。子どもたちの夢や思い、想像の世界であふれかえった展覧会会場になるよう子供たちと取り組んでいます。

子供たちは、作品のテーマや材料などと向き合いながら、失敗や発見、驚きや喜びを感じながら、今しかつくることのできないものを形に表しています。

展覧会では出来上がった作品（結果）を味わうとともに、作品への想いや制作時のエピソードなどを小さな声で話し合ってみてください。きっと大人の視点とは違った、豊かで懐かしい思いをお子様と共感できることと思います。どうぞよろしく願いいたします。

4月から展覧会作品に取り組んでいる学年もあります。

（6年生「本村の樹」）



2年生初めての図工室。しゃぼんの泡を画用紙に写して海の世界を表しました。



校内展覧会とともに、高陵アカデミー展（高陵中、筈小）と国際交流展（西町インター、モンテソーリ）を展示します（地下2階廊下）

衣服の調節と身だしなみを

生活指導委員会

秋も深まり、昼夜の寒暖差が大きくなっている今日この頃、子供たちの服装にも変化が見られます。登校時は空気が冷たく、上着を羽織る姿も多く見受けられますが、中休みや昼休みに校庭で元気に遊んだ後は汗だくになって半袖でも暑そうなぐらいです。中には、長そでを着たまま汗をかきながらとても暑そうにしている子もいます。子供達には、自分で暑さ・寒さに応じて衣服の調節をできるようになるよう指導しています。

ご家庭でも気候に応じて脱いだり着たりできる上着をご用意ください。尚、これからどんどん寒くなってきましたが、教室内ではジャンパーやコートは着ないことになっています。

また、場に応じた身だしなみにも気をつけさせたいものです。羽織っていたものを腰に巻いたり、肩にかけたりすることは、活動範囲が広く動きの活発な子供達には危険を伴います。校内では、上着を着ない時には畳んでロッカーにしまうよう指導しています。

11月の生活目標は、
「あとしまつをしっかりとしよう」
です。

<今月の生活努力目標>

- ・遊んだ後の片づけをしよう
- ・掃除用具の後片づけをしよう
- ・特別教室を利用した後の片づけをしよう。
- ・使ったものは、きちんと元に戻そう。

若竹学級 授業の窓

若竹学級 担任

2学期になってすぐに運動会の練習が始まり、同じ学年の子供たちと関わる機会を多くもつことができました。1年生の「R.Y.U.S.E.I」、2年生の「花笠おどり」、3年生の「祭り」、4年生のフラフープ「青空の下 キミのとなり」、高学年の組体操「飛翔」。これらの表現運動では、独特のリズムと動きの複雑さに若竹学級の子供たちの中には涙する子もいて、みんな悪戦苦闘しながら取り組みました。回数を重ねるうちに動きを覚え、少しずつ自信がついてきたようです。近くで踊る他のクラスの子供たちを手本に、大きな集団でみんなと一緒に行動する大切な機会となりました。今でも、運動会のダンスの曲をかけると楽しげに踊り、心なしか本番の時より上手になっているような気がします。

また、本村小の運動会の1週間後に港区の小中特別支援学級合同運動会が新しいスポーツセンターで行われました。練習期間が3日間と短かったのですが、「運動会の歌」の指揮者、「おわりの運動」の見本役を代表として、堂々と立派な態度で努めてきました。また、若竹学級の先輩である中学生の成長や力強い走り・技を見ることができたのも嬉しいものでした。

子供たちが、多くの人と関わりあう中で刺激を受け、頑張る気持ち、やり遂げる過程、力をつけたという実感を糧に成長していく姿を、いつもうれしく思っています。

今年は、4年生の子供たちが、日常的に給食やそうじの交流に来ています。日々の感想をつづる交流ノートを紹介します。『なかよくドッジボールをして楽しかった。』『いつも4時間授業の時にあたって全然遊べないから次こそ一緒に遊びたい』『若竹さんと食べて給食をおいしく感じた』『前回よりも若竹さんに慣れてきて、おしゃべりがたくさんできた』『そうじで、新聞紙をまいてモップではくのが楽しかったです』『明日、また来たい感じです』素直でほのぼのした感想に心が和みます。

読書の窓

読書に親しむ

学校図書館部

また今年も『読書週間』がやってきました。今年の標語は「いつだって、読書日和」です。毎年10月27日～11月9日（文化の日を中心にした2週間）と定められ、この運動は広く全国に広がっていききました。日本の国民的行事といえるのではないかと思います。本村小学校の子供たちもこの標語のように本が大好きです。特に雨の日などには本村小学校図書館に多くの子供たちが訪れています。

何をするにもいい季節になってきました。ぜひ、この読書週間できっかけにして本に親しみ、読書の力を身に付けてほしいと思います。また、ご家庭でも身近に本を置くようにしたり、毎日短い間でも本を読む時間をもたせ、声を出して読むのを聞いてあげたりしてください。大人が自ら本を読む姿を子供たちの目に触れさせるのも大変効果的です。ぜひご家族そろって読書週間を楽しんでいただけたらと思います。

後期の委員会も始まりました。図書委員会の児童は責任をもって仕事に取り組んでいます。普段の貸し出し返却、図書の整理などの常時活動以外にも、おすすめの本を紹介するポスターを作成するなど意欲的に取り組んでいます。本村小学校の子供たちが更に読書に興味をもち、より本に親んでもらえるような企画も考えていきたいと思っています。



学校公開について

教務主幹教諭

11月7日(土)、9日(月)、10日(火)は2学期の学校公開です。

日常の子供たちの学習の様子を見ていただきます。初日の7日(土)には道徳授業地区公開講座と講演会を行います。その他の日にも、本校の教育の柱である「体験に基づき実感を伴う理解、学習意欲の向上」の具現化として外部講師を招いて講演会を行います。

ご自分のお子様の学級だけでなく、本村小学校全体を知っていただく意味でも、ぜひご来校ください。

平成27年11月7日(土)～11月10日(火)

※8日(日)は除く

午前8時15分～授業終了まで

<体験を取り入れた授業>

11月9日(月)

■人形劇鑑賞 [1年 2年 若竹]

■味噌作り体験 [3年2組]

11月10日(火)

■盲導犬キャラバン [4年]

■お茶会 [若竹]

■異文化体験プログラム [3年]

■味噌作り体験 [3年1組]

■三菱自動車体験授業 [5年]

<道徳授業地区公開講座>

11月7日(土) 2校時 9時20分～10時5分

○通常学級/道徳授業公開

○若竹学級/生活科単元学習公開

○講演会 3校時 10時25分～

・ランチルームにて

・保護者・地域・授業のない教職員の参加

【講師】元大田区立東調布第三小学校長

渋谷区 学務課 就学相談係

梅原 厚子 先生

<演題>

「豊かな心を育む」

○児童完全下校 11時20分

11月 の行事予定

日	曜日	学校行事・予定等
1	日	
2	月	全校朝会 社会科見学(3年)
3	火	文化の日
4	水	
5	木	体育朝会 なかよし班遊び
6	金	作品紹介集会 安全指導 ☆
7	土	B時程 学校公開① 道徳授業地区公開講座
8	日	
9	月	全校朝会 学校公開② 避難訓練 人形劇鑑賞(1年・2年・若竹) 味噌作り体験(3-2)
10	火	学校公開③お茶会(若竹)委員会活動 異文化体験プログラム(3年)味噌作り体験(3-1) 盲導犬キャラバン(4年)三菱自動車体験授業(5年)
11	水	八丈島児童来校 4時間授業(区研修会のため)
12	木	開校記念集会 展覧会会場設営(6年)
13	金	朝読書 NHK放送体験(5年) 奉仕活動(3・4年、若竹) ☆
14	土	
15	日	開校記念日
16	月	全校朝会 5時間授業 個人面談①
17	火	児童集会 4時間授業(1～6年 校内研究会のため、若竹学級は5時間授業)
18	水	B時程 5時間授業 個人面談②
19	木	体育朝会 5時間授業(展覧会前日準備のため)
20	金	朝読書 展覧会(児童鑑賞日) 保育園との交流給食(5年)
21	土	B時程 3時間授業 展覧会
22	日	展覧会
23	月	勤労感謝の日
24	火	全校朝会 展覧会片付け 交流給食(2年)
25	水	B時程 4時間授業 就学時健診
26	木	音楽集会 5時間授業 個人面談③
27	金	B時程 4時間授業(高陵アカデミー研修会のため)
28	土	
29	日	
30	月	全校集会 5時間授業 個人面談④
12/1	火	朝読書
2	水	B時程 4時間授業(区研修会のため)

☆は放課後遊び

※天候などにより、変更することがあります。ご了承ください。

※個人面談、展覧会の詳細は、後日配布するお知らせをご覧ください。